

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：田園都市づくり課
 担当名：景観・屋外広告物担当
 内線：5366 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B7	まち並み景観形成先導モデル事業			一般会計	土木費	都市計画費	都市計画総務費	景観行政推進事業費		
事業期間	令和元年度～ 令和3年度	根拠法令	なし				宣言項目	11 オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化		
							分野施策	061352 快適で魅力あふれるまちづくり		
1 事業概要 地域の核となる景観拠点を創出することで、地域活性化や観光入込客数の増加、地域住民の景観への理解や意識の醸成を図り、景観形成を加速するため、まち並み景観づくりに先導的に取り組むモデル区間を定め、来訪者にとっては「訪れてみたい」、地域の住民にとっては「参加したい、つくってみたい」と思うような景観を整備する。 また、モデル区間でのまち並み景観整備に係る知見を蓄積し、他市町村へ波及することで、まち並み景観整備を促進する。 (1) まち並み景観形成先導モデル事業 △5,805千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア まち並み景観形成先導モデル事業 13,495千円→7,690千円 (ア) 建物所有者等が行う外観修景整備に対する補助を実施。 10,000千円→6,000千円 (イ) 市町村が策定する外観修景整備計画や事業効果促進等に対する補助を実施。 3,300千円→1,500千円 (ウ) 住民の意識醸成等を促進する勉強会等への講師派遣や補助事業実施に係る事務費。 195千円→190千円 (2) 事業計画 ア 令和元年度～令和3年度 (ア) 建物所有者が行う外観修景整備に対する補助 (イ) 市町村が策定する外観修景整備計画や効果を促進する取組、効果を波及するための資料作成に対する補助 (ウ) 住民の意識醸成等を促進する勉強会等への講師派遣や補助事業実施に係る事務費 (3) 事業効果 ア 観光入込客数の増加や地域住民の地元への愛着心の向上による地域活性化、にぎわいの創出 イ まち並み景観整備に係る知見の蓄積、他市町村への波及によるまち並み景観整備の促進 (4) 補正予算の概要 ・経費節減による減(旅費) △5千円 ・補助実績が見込みを下回ったことによる減 △5,800千円 (外観修景整備 10件→6件 △4,000千円、詳細計画経費の減 △1,800千円)						
2 事業主体及び負担区分 (1) (ア) 県(1/2以内)、市町村+事業者(1/2以上) (イ) 県(1/2)、市町村(1/2) (ウ) 県(10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 9,500千円(1.0人) (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし										
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額	
予算額										
決定額	△5,805								△5,805	7,690
現計額	13,495								13,495	